

今日もたべた？本ごはん

とうごうしょうがっこう とうしょかん 2017. 10月号

めざせ100さつ!



10月の詩

うた

コスモス
まど・みちお

だれかに 一りん
あげたいのだけれど
コスモス
コスモス
ともだちが すき
ともだちと みんなで
てをつないで
あそんでる

グラスに 一りん
さしたいのだけれど
コスモス
コスモス
あおぞらが すき
あおぞらを みあげて
みな はればれと
うたってる

秋の便りが届く頃



急に朝夕肌寒く感じるようになった今日このごろ、ふと空を見上げてみると、

すがすがしく澄みわたる秋の空、空気が乾燥し、昼間の景色はもちろんのこと月や

星もはっきり見えてきました。

暑い中がんばって練習した運動会もおわり、いよいよ秋本番。10月は“校内

読書月間”です。今年はブックリストの本を5さつ読むごとに“もう1さつ借り

られます券”をプレゼントします。楽しみにしててくださいね。

お知らせ

○10月の図書室お休みの日:14日と17日

※19日は研修会のため、午前中のみです(昼休みはあいていません)。

★本の貸し出し…毎日2さつ

★今月のスペシャルデーの13日と16日は、3さつ借りられます☆



The 読書月間

10月は“校内読書月間”です。いろいろな楽しみがあります♪

「しおり」もゲットできますよ!

- ・本の貸し出し…毎日2さつ
- ・ブックリストの配布
- ・読書クイズ
- ・読書郵便
- ・読書ビンゴ
- ・先生たちの読みきかせ ……など

「ビンゴ」の本を読んで
1ビンゴごとに「しおり」
をプレゼント☆最高5
まいまでゲットできま
す。



10月 ^{ほん} おすすめの本



ちよつと秋の夜空を見上げてみませんか？

どうやって星や月は生まれたの・・・



『星と月の生まれた夜』

D・グティエレス 文 河出書房出版
 ずーっと昔、ある村にやみ夜がきらいなセニョール（男のひと）が住んでいた。どうすればやみ夜がなくなるか考えたセニョールは、いちばん高い山の上につくと、くらやみの空に、ひとさしゆびをつきさした。すると…。ベネズエラに伝わるお話です。

心やさしい、ふたごのお星さまのおはなし☆

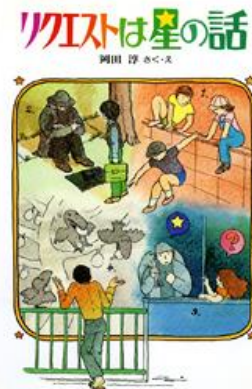


『ふたごの星』

みやざわけんじ 宮沢賢治 作 あきやまただし 絵 岩崎書店
 チュンセ童子とボンセ童子はふたごのお星さま。夜空の星のめぐりにあわせて、一晩銀笛をふくのが、天の王さまからいただいた役目。そんなふたりにおこる、小さなふたつの物語。むずかしい言葉には説明がつけてあるので、1年生から楽しく読めるお話です。



ちよつと星の話をきいてみませんか？



『リクエストは星の話』

おかだじゅん 岡田 淳 かいせいしゃ 偕成社

ある晩、バルコニーで星を見上げていたぼくは、星のできる話をしなければならなくなった。というのは、とつぜんあらわれたあいつが、「星のできる話をしてくれ。」と、いったからだ。ファンタジー感覚でえがく連作短編4話と、いがない結末——。

『クレーター・アサダ』を知っていますか？



『月のえくぼを見た男 麻田剛立』

かけとしお 鹿毛敏夫 著 せきやとしたか 関屋敏隆 画 くもん出版

月面に数あるクレーターの中に「クレーター・アサダ」と日本人の名前がつけられたクレーターがあります。クレーターには、過去の偉大な天文学者や科学者の名前がつけられていますが、このアサダとはいったいどんな人物なのでしょう？実は、実測測量で日本地図を作成した伊能忠敬の偉業も、このアサダの存在がもとになっているのです！

本に恋する季節です！ 2017・第71回 読書週間 10/27～11/9



10月27日～11月9日は「全国読書週間」です。1924年にはじまった「図書館週間」がその後「読書週間」と改称され、1948年から「文化の日」の前後にまたがる2週間に期間を延長して実施されるようになりました。良書の普及と読書の推進のためにさまざまな催しが行われます。